



2022-2023 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.14 第2750回 令和4年10月31日

今週の歌:手に手つないで

プログラム 「里親出前講座」
兵庫県加東子ども家庭センター
家庭支援課 牧野 江津子さん
河村 智加枝さん

会長 大西義文 幹事 村上康憲
例会日 月曜日 12:30-13:30
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000
事務局 西脇商工会議所内
〒677-0015 西脇市西脇 990
Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RIテーマ : イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

10月24日(月)第2749例会記録

◎出席・・・会員数 46 名 (出席免除会員 8 名)
出席 40 名 欠席 6 名

会長の時間

大西義文会長



10月は様々な事業がありました。4~6日は富良野 RC 表敬訪問、14日は60周年記念講演会講師、原晋監督と青山学院大学キャンパス内研究室にて打ち合わせ、10/3~18日にかけては炉辺会合。そして21日には、トライやるウィーク推進協議会委員の渡会職業奉仕委員長の計らいで、3年ぶりに開催される「トライやる・ウィーク」のためのコロナ抗原検査キット 100 セットの贈呈式を行い、西脇市教育委員会へ寄贈して参りました。当日は私と村上幹事、渡会委員長、嶋田広報委員長、事務局山口さんとで出席させて頂きました。

目まぐるしく事業が実施され、富良野に於いては北海道新聞、検査キット贈呈式でも取材を受け、それぞれ社会にも発信出来たと思っています。又、当クラブのホームページにも記載して頂きたいと願っています。

一般の方々への発信は非常に苦手な分野ですが、我々ロータリークラブの活動・事業等について、行政を利用しながらマスメディアを通じてどんどん発信していかなければならないと考えます。

幹事報告

(来信)

- ガバナー事務所より、
 - ・RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)パート I の開催ご案内
11月27日(日) 9:30~17:45
於:神戸ポートピアホテル
 - ・2680地区「職業奉仕公開委員会のご案内」について
11月27日(日) 13:30~16:00
於:加古川プラザホテル
 - ・阪上年度 第3回職業奉仕 ON-LINE 勉強会のご案内
11月18日(金) 18:00~

○RI日本事務局より、財団室 NEWS

(報告)

- ・事後報告となりましたが、10月18日(火)付けの日本経済新聞に「世界ポリオデー全面広告」が掲載されましたので、ご覧いただきたいと思っております。

委員会報告

○職業奉仕委員会

渡会英明委員長

9月26日に行われた「トライやるウィーク」推進委員会に於いて、受入企業へのアンケートを実施した結果、「受け入れ時に抗原検査の陰性証明が欲しい」という、回答が数件ありました。委員から検査費用が予算に含まれておらず、学生の個人負担になるかも

しれません。との意見が出ましたので、これを職業奉仕の一つと捉え、抗原検査キットの提供を理事会に提案した所、これを了承頂き 10月21日に贈呈式を行い、推進委員会に提供致しました。

提供数：100セット

運用：トライやるウィーク実施前に、各学校の管理者により検査を実施

中学生の職業に対する理解を深める機会に、ロータリークラブとして奉仕の機会に恵まれ、要望に応じることが出来たと思います。関係者各位へお礼申し上げます。



○60周年記念式典部会 来住周亮副部会長

例会終了後、60周年記念式典部会を開催しますので、委員の方はよろしく願います。

😊 ニコニコ箱

大西会員 トライやるウィークのための抗原検査キット贈呈式、渡会職業奉仕委員長、ご苦労様でした。

東口会員 炉辺会合を欠席して申し訳ありませんでした。矢納リーダーはじめご迷惑をおかけしました。

来住(周)会員 来住泰幸会員にお世話になりました。ありがとうございました。

村上会員 先週の例会欠席し、園田会員にお世話になりました。

渡会会員 トライやるウィークへの抗原検査キットの贈呈ができました。皆様ありがとうございました。

井上会員 先週の例会は数原会員、蘆田会員には大変お世話になりました。また炉辺会合欠席、失礼いたしました。

後藤(直)会員 早退すみません。

小澤会員 少しうれしい事がありました。

※本日のニコニコ 14,000円

※本年度累計額(10/24現在) 536,000円

🌸 本日の花：ミニカーネーション・ルスカス

プログラム 「炉辺会合報告」

テーマ：「これからの西脇ロータリークラブはどうあるべきか」

○藤本武彦会員

私たちが思ったことは会員数のことです。毎年1人は入会してもらわないと現在の人数は維持できないと思われます。それには、職業奉仕・社会奉仕による広報活動が大切ではないか。そこで渡会会員がトライやるウィークの会議で受け入れる企業側より、生徒のコロナ検査を求められたが、教育委員会には予算がなく、それではと、渡会会員が職業奉仕の予算を使い検査キットを提供する事となりました。このように西脇・多可から色々な情報を集め、西脇ロータリーとしてできる事を進めていけば、西脇ロータリークラブの活動を皆さんに知ってもらうとともに理解してもらい、これにより会員増強にも役立つのではないのでしょうか。また、親睦活動についての話題では、会員相互の意志疎通を図るには大変重要な活動であり、退会防止にも役立つと思います。東播第3グループの西脇以外では家族例会・小旅行の他、花見例会、納涼例会、但馬の松葉ガニ例会など色々な企画がされています。最後に国際奉仕について八馬会員より提案がありました。この7年間、国際大会に参加していないので、来年の国際大会への参加や西脇ロータリークラブ独自の国際奉仕を考えてみてはという意見でした。



○和田良勝会員

【検討項目】

- ①入会金(10万円)の減額/廃止
- ②年会費削減の取り組み
 - ・週報のメール配信
 - ・定期的な軽食例会
 - ・ロータリーの友 購読希望制
- ③例会開催の工夫、定期的なオンライン開催
- ④クラブホームページの刷新、活用
- ⑤クラブ行事、事業内容を早急にコロナ禍前のレベルに戻す
- ⑥事務局 山口問題への取り組み



長引くコロナ禍に加え、時代はAI(人工知能)社会、様々なデバイスや家電がインターネットで繋がり、社会生活や働き方が激変しています。これからの西脇ロータリークラブが増々元気なクラブであるためには、2020-21年度RI会長メッセージにある「Lasting change」ロータリーの神髄は大きく変えることなく、持続的な型崩れしない変化が必要ということで意見まとまりました。

○来住泰幸会員

ロータリークラブの魅力の1つは職業奉仕でありもう1つの魅力は、職業や年齢の違う会員との交流でしょう。親睦とともに、お互いに切磋琢磨できる仲間との



交流でしょう。そのために、西脇ロータリークラブのあるべき姿として、更なる若い会員の加入、そして女性会員の加入が必要と多くの会員の意見でした。今の会員で充分ではないか、仲良しクラブで良いのでは、との考え方もあります。しかし、仲良しクラブだけであるならば、毎年1年ずつ平均年齢が上がっていき、ガバナーの公式訪問に随行した会員からは、次のような事象が報告されました。「新入会員のいないクラブでは、当然のことながら、毎年、年齢が高くなる。そうすると、若い人が益々入ってきにくくなる。こういった悪循環に陥っているクラブもある」とのことでした。

幸いにも、西脇クラブでは、若い会員の加入があり、また若い会員の加入があるから、更に若い会員が入ってくる。という好循環となっています。この

ことは女性会員についても同じと捉えるべきです。女性会員が入ってないから入らない、入りにくいという悪循環を断ち切るべきです。かつて、西脇ロータリークラブでは2名の女性会員が在籍していました。残念ながら、転勤で、また病気で退会となりました。今回、久しぶりに女性会員を迎えることとなりました。大いに女性会員の拡大を進めてもらいたいものです。新入会員、女性会員においても、ロータリーの魅力は入らないと判りません。このために、広報が重要との意見が多くありました。

職業奉仕を始め、ロータリーの良さを広める事。地域での西脇ロータリークラブの認知度を上げる事。地域にPRすることが大事との意見がありました。ロータリーの情報を配信するためにもPRをするネタ作りにみんなで協力してもらいたい。デジタル化の予算もしっかり付けて欲しいとの要望がありました。又、新入会員の入会は、当然必要ではあるが、現役の会員が退会しない魅力作りも重要との意見がありました。その為にも、親睦を深め和気あいあいとすることも大事との意見がありました。

ロータリーの友8月号に「多様性のあるクラブづくりへ女性会員を増強しよう」の特集があります。女性会員のアンケート他です。是非一読願います。

○高瀬英夫会員

1. 「外に向かって」

地域への貢献 ⇔ 公共イメージ、認知度の向上 = 入りたいロータリーへ



<地域の要望を取り入れた奉仕活動>

- ①10年の委員会別奉仕活動の一覧表作成、共有(こんなに多様な活動をしていたのか!言う割にはたいしたことしていないな~?)
- ②地区補助金奉仕プロジェクトに参画すべく(自分達のRC財団への寄付金を有効利用)、早めに早めの地域ニーズの取り入れと実行案策定。
- ③2つあるIACへのより積極的関わり(次世代の育成と自己成長の場)
- ④「ロータリーの友」:魅力の一つは、<奉仕活動のヒント取得の宝庫>である。月信と共に毎月第一例会にて、雑誌広報委員会より<今月の読みどころ>を伝える。

2. 「うちに向かって」

ロータリアンとしての心の持ち方＝自己研鑽の場

①例会の充実

- ・卓話には十分な準備をして臨もう。(自己成長のためのまたとない貴重な30分)
- ・例会出席はロータリアンの特権と捉え、十分に準備して出席しよう。

例：毎回5名とは話し合う話題を考えて。

突然、3分間スピーチを振られた場合の話題を考えて。

- ・今日の会長の話は何かな？と興味を持って＝会長はこの期待に応える。この緊張感が充実した例会作りのポイントである。

②昨年の炉辺会合のまとめにもあった「発表すればそれで終わりではなく、この内容を今年度後半、次年度以降に生かしてほしい」を今年もこの点を強調します。更に来住年度後半のアンケートも今後のクラブ運営に生かしてほしい。

③歴の浅い会員の育成のためにもベテラン、中堅会員を交えた意見交換の場を設けてもらいたい。

④炉辺会合は1回では勿体ない。年度後半にもう一回開催をお願いします。

⑤行事への参加、不参加の返事は事務局から確認前に自ら行おう。(高潔性を標榜するロータリアンとしての最低限の努め)

⑥「戦略計画」につき「戦略」に違和感があるなら、言葉に拘らず、「長期計画」「夢計画」等、より身近なものを使えばいいのではないか。

⑦MY ROTARY 登録100%、その後更に<登録から活用へ>

⑧入会歴の浅い会員からの意見

- ・西脇 RC は、格式、気品の高いクラブで、良いクラブに入ってよかったね～と、近隣先輩会員から言われたことはうれしかった。
- ・昨年の炉辺会合資料では、西脇 RC の長所や短所が挙げられていたが、長所をもっともっと伸ばして成長していくべきと思います。
- ・山間部の西脇 RC がガバナーを輩出出来た。

次は2680地区の模範、モデルクラブとなるべく更なる高みを全員で目指してはどうか。

⑨久しぶりに女性会員を迎え、今後の活性化に期待したい。

○齋藤太紀雄会員

会員増強に関しては戦略委員会では65周年に60名を目標にしていますが、増強だけでは無理があり退会防止が重要になると思います。その為には若手を中心とした勉強会(RIの歴史ではなく西脇 RC の歴史とか今悩んでいることとかわからないことに重点を置いて話を聞いてあげること)も必要なことではないか？又他クラブへのmake up で交流を図ることも必要なこと、情報委員会と維持増強委員会がタッグを組んで積極的に活動することが肝要。

西脇 RC の各委員会がどのように開催されているのかは分かりませんが委員会があまり熱心に開催されているとは思えない。委員会ごとにその年度の進捗状況をチェックしながら活動を積極的に行ってほしい。

西脇 RC の入会金は10万円と高額であり増強に少なからずハードルが高いように思います。これは細則で決まっているのでどこかの段階でもう少し安くしてもいいのではないか？(例えば5万円くらい)

会員増強にはリストを作りデータとして増強委員会に毎年引継ぎ、特に若い会員に推薦をもらえるようにしてください。若い人が若い人を呼び込むシステムを作り(女性会員にも同じことが言えますが)入会金の問題も早い時期に決めてほしい。そうしないと若い人は入会しにくいと思います。

発表出来ませんでしたでしたが、地区補助金奉仕プログラムにはなかなか参加をするには西脇 RC にはハードルが高いように思われます。これも3年委員会のようなものを作り、じっくり検討した方がいいと思います。付焼刃的では短時間にはまとまることではないので新しく委員会を作った方がいい。



今後のプログラム

11月7日(月) 担当：クラブ管理運営委員会

11月21日(月) 片山象三西脇市長市政報告

11月14日(月)

11月27日(日)

担当：ロータリー財団委員会

親睦家族例会 於：大阪

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life